

くらしの色彩研究会

Special Interest Group on Environmental Color Design for Daily Living (sig-LC)

<https://color-science.jp/kurashi/labnews/>

主査 多田 真奈美 (株シック)

e-mail: lc.kurashinoshikisai@gmail.com

色彩の実践的かつ創造的な活用について、研究活動を行っています。

◆研究内容や研究会の構成

本研究会は、東海支部研究会として2005年6月に発足した「くらしの色彩を考える会」が前身であり、「風土と伝統を活かして未来を創る」をコンセプトに、色彩の実践活動と研究を行ってきました。本研究会の特徴は、会員の多彩さにあり、大学や専門学校の色彩講師、グラフィックデザイナー、パーソナルカラーリスト、テーブルコーディネーター、インテリアデザイナー、ジュエリーデザイナー、画家、絵画教室や洋裁教室経営者などから構成され、会員個々の専門性を活かした研究活動やワークショップ、講演会などを行っています。また、色彩に興味や関心を抱いている人に働きかけ、既成の枠組みにとらわれずに多様な活動をサポートすることにより、学術や産業の振興と公益に貢献する日本色彩学会において、とりわけ会員の顔ぶれや活動の裾野を広げる重要な役割を果たしています。

◆2021年度の活動報告

【勉強会】

- * 各分野の専門家をゲストに招いて、リモートによる勉強会の開催 (2021年度5回)
- * “日本の美しい色風景”プロジェクト説明会 (2021. 5. 21) (2022. 2. 14) LOJ 共催
スピーカー：川澄未来子会員、三木学氏
- * “アニメーションと色彩－3DCGIにおける光の重要性” (2022. 3. 27) LOJ 共催
スピーカー：森友令子氏

【研究成果の公表】

- * 第52回全国大会特別企画 (2021. 6. 27)
“日本の美しい色風景”プロジェクトの立ち上げ－データ閲覧サイトのご紹介－
スピーカー：川澄未来子会員、林英光氏、三木学氏
- * 令和3年度秋の研究会旬間トークイベント (2021. 11. 21) LOJ 共催
“レオナルド・フジタの色彩” (スピーカー：三木学氏)
“日本の美しい色風景、世界の美しい色風景” (ゲスト：港千尋氏)
“多様性と色彩” (ゲスト：伊賀公一氏・疋田万理氏・篠森敬三氏)



織り手の個性を映し出す手織り体験
(2020年度講習会)

◆2022年度の活動計画

- 2022. 5. 20・学会誌 Vol.1 No.2 掲載
特集「日本の美しい色風景について」
- 2022. 6. 5・実践講座シリーズ 第1回
研究開発や創造表現に役立つ画像トリミング講座－美や喜怒哀楽を切り取り、イメージネーションを鍛える－
- 2022. 6. 25・第53回全国大会発表
“日本の美しい色風景”プロジェクトのサイト制作
“日本の美しい色風景”プロジェクトのロゴマークデザイン
- 2022. 9 予定・実践講座シリーズ 第2回
国際芸術祭「あいち2022」から学ぶアートとまちの魅力
－生きているまちを活かすアート、活かされるアート－
- 2022. 11. 26・令和4年度研究会大会参加
美しい日本の色彩環境を創る研究会 (LOJ)
色彩教材研究会と合同研究発表予定
- 2022. 12 予定・実践講座シリーズ 第3回
実践例から学ぶサステナブルクリエイション
－ミニマムなモノ・コトを生み出す現場をプロが語る－
- 2023. 2 予定・実践講座シリーズ 第4回
研究開発や創造表現に役立つスライドレイアウト講座
－情報のミニマリズムと余白のデザインを実践する－